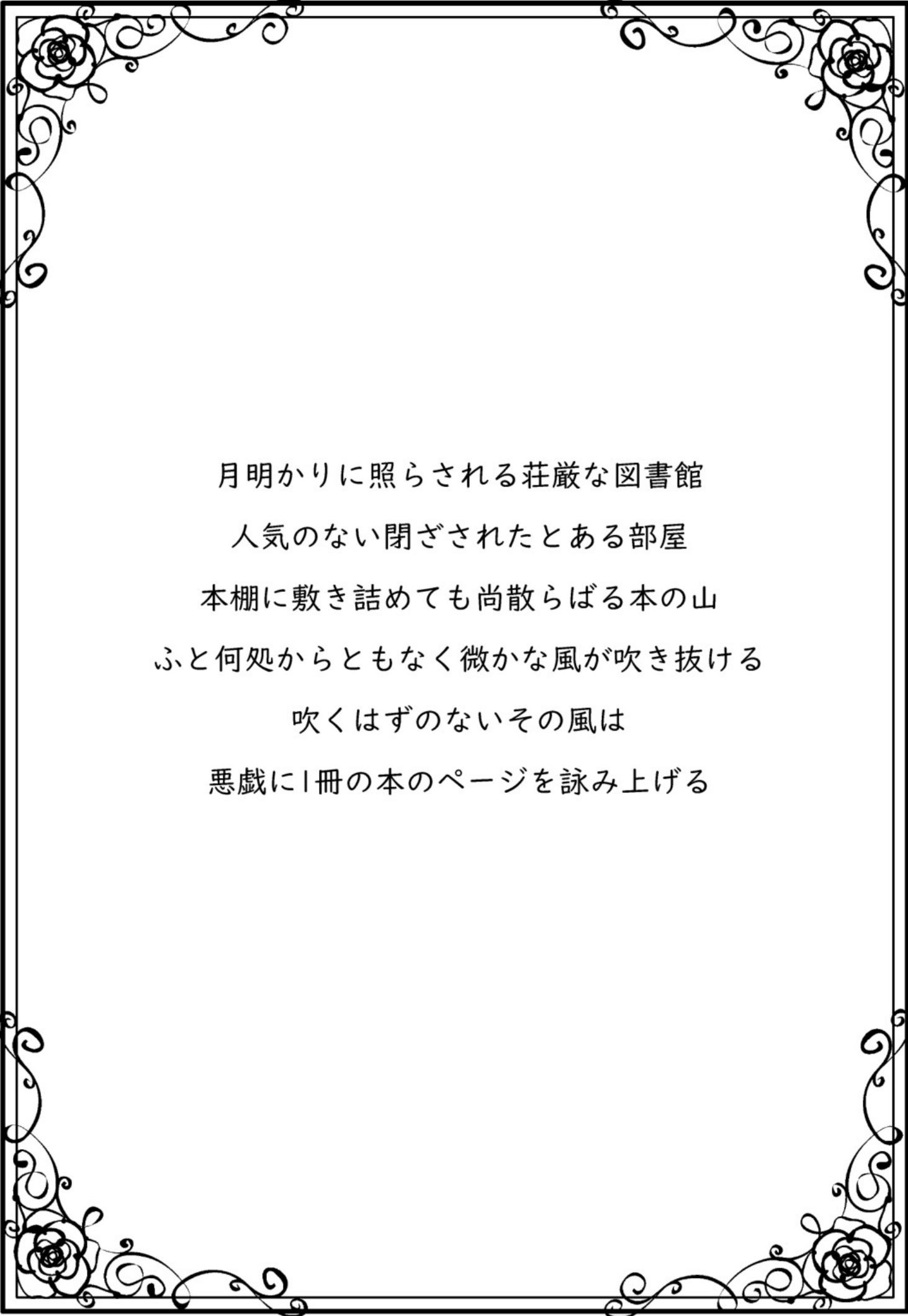


零れるは 柊柊 の 雫 01



R-18
ADULT ONLY

A decorative border with floral and scrollwork motifs in the corners and along the sides of the page.

月明かりに照らされる荘厳な図書館
人気のない閉ざされたとある部屋
本棚に敷き詰めても尚散らばる本の山
ふと何処からともなく微かな風が吹き抜ける
吹くはずのないその風は
悪戯に1冊の本のページを詠み上げる

『メランゼラ』

獣の耳と尻尾が生えた人のことを示す言葉。

全体数は多くなく、いつの時代から存在しているのかは定かではない。

生まれたときから持つ耳と尻尾は奇病説や遺伝説など様々なものがあるが詳しいことは不明である。

『魔法』

少なくともこの世界の魔法というのはあまり万能ではないらしい。

魔法とは謂わば”偶然・奇跡”のようなものであり、”再現できる状態の中から最適な選択肢を選んだ結末を引き寄せるもの”でしか無い。

『魔力酔い』

魔法を使うために空気中に流れてるエネルギーの影響を受ける症状を示す言葉。

エネルギー自体は常に漂っているため魔法を使っても使わなくても魔力酔いを持つものは少なからず影響を受け続ける。

症状には個人差があり、基本的にはあまり日常生活に影響の出ない軽いものが多い。

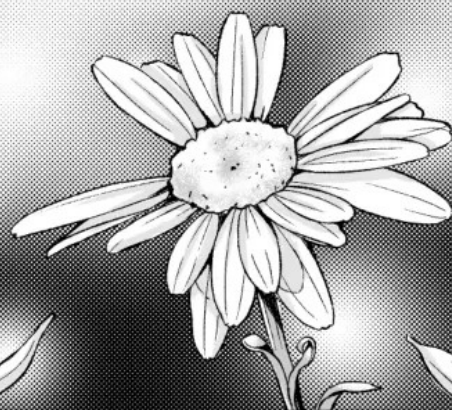
『魔法』とは
決して万能ではなく
便利なもののように
不便でもある



—— 少なくとも
私はそう思う

何の対価も無しに
使える者もいれば

『魔力酔い』を
引き起こすものもある



『魔力酔い』は体質で引き起こり
持病のように常に付き纏う

主な症状は
『頭痛や眠気など』と
言われているが個人差がある

……っ
流石に3刻続けたの
実技は無理が……

—— つまり
極稀に特殊な魔力酔い体質の人も
存在するという事だ





カチ

こ...
そ...

キョロ

キョロ

私のように

ふう...
フニー棟だし
今は授業時間だし
近くに誰も居ないよね...

〇〇

ホッ

本当は家まで
我慢するべきだけど...

〇〇

ふち

パタン

『魔法を使うと
極度に体が疼いてしまう』

ふん、

はら、

はあ…
やっぱりこうなってるよね…

触ってないと
ムズムズして…

ぐちゅっ

ぐちゅ

はっ

はあ

ドキ

うう…
体が火照る…

それが私の
魔力酔い体質…です

大太夫
少しいじってたら
落ち着くはず…

ふっ

だから
もう少しだけ

カタン

え？

あれ？
止まっちゃった

ぴん

ひ：人？
ま：まさか：
そんな：

いやーびっくりしたと
言うべきかな？

な：…なんで
人が：

すこし眠たかったから
ここで休憩してたんだけど

張出し窓になってるから
丁度いい休憩スペースなのさ

凄い光景に遭遇しちゃった
気分だね



えーっと
君 確か名前は…
ふうか
楓樺ちゃんだったかな？



一般科の生徒？
最初からそこに…？

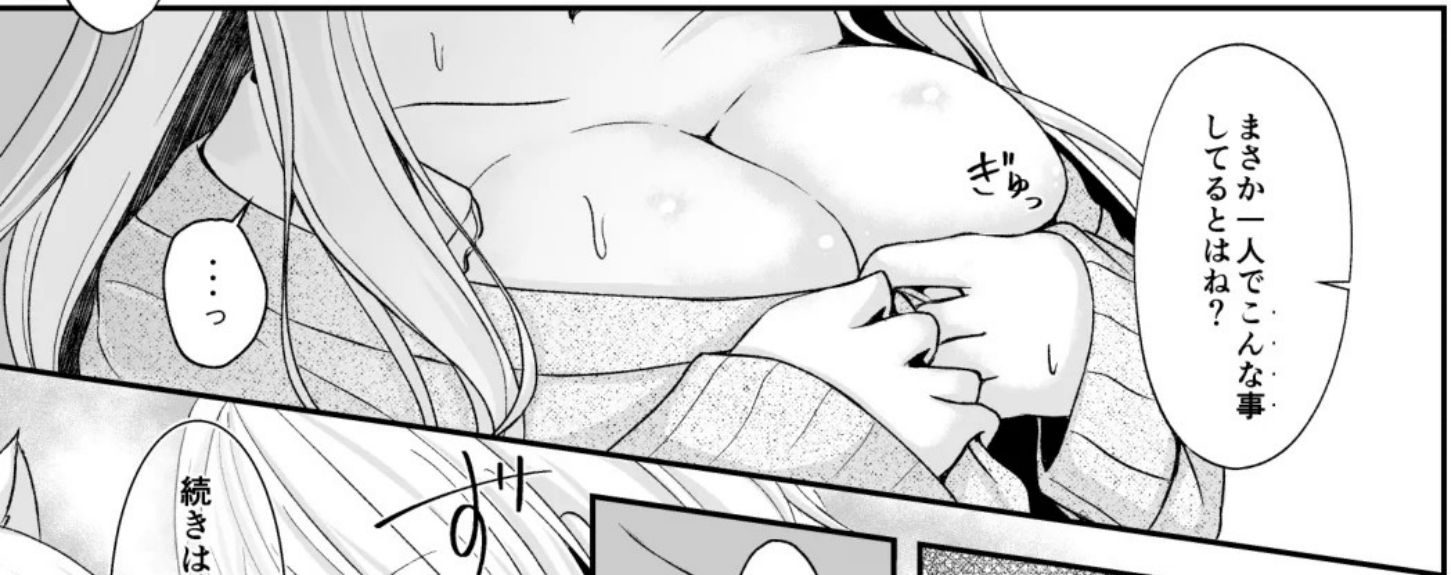
どうして名前を…



ん？
メランゼラって目立つし
割と有名だと思うけど

間近で見ると
可愛いね
お人形さんみたいだ

それに—



まさか一人でこんな事
してるとはね？

ぎゅ

…っ

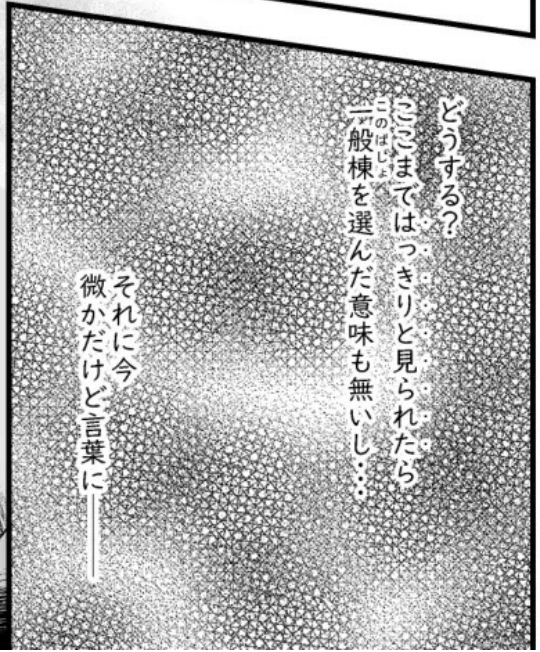


続きはしないの？

え…？



それで…



どうする？
ここまではつきりと見られたら
一般棟を選んだ意味も無いし…

それに今
微かだけ言葉に—



体質？

まほ…んっ
魔法使うと…



今すぐ「やめて」と
言わないといけないのに

や…んう…
これは体質で



あは…凄
蜜がたっぷりだね

あ…
どうして？

いつもこんな事
してるの？



ふーん
つまり魔力酔い？

ひあ？！

こんなに深く
触られるのなんて
ダメなのに

そ…です

ちゅぷ

もっと触って欲しいと
思う私がいて…

ちゅぷ

ああ

こういう時は一人で？
それとも誰かと？

止めなきやと
わかってても

いつもはっ
ひとりで…んっ♡



派手にイッたね…
他人に触られるの
気持ちよかった？

はあ

はあ…

あ…
私今…



自分で触るより気持ちよくて

そ…っ
だめえ…っ

ぞく

ぞく

はっ

あ

あ

あ

あああ♡
あ



…？
生暖かい何が
触れて…

それにまあ
一人でしていようが
誰かとしていようが
特に問題は無いんだけど

っ？！

あの…?!
ちよっと何を…っ



こんなに濡れてるのに？
大人しく受け入れた
方が楽じゃない？

そんな…

ま…み…
あ…あ…あ…

濡れてるところから
頭が痺れる感じがして



こうしたほうが
もっとスッキリ
するんじゃない？

だダメ
それは…っ

あ…

ヌグユミ

きゅん♡
きゅん♡
きゅん♡

挿れてすぐなのに
もう甘い声出ちゃってる

か
あ
ん

びん

まあ一人で
シちゃってるぐらいの
…厭らしい子だしね

ち…ちが

ああん♡

のり
るん

何が違うの？

いきそう？
いいよ我慢せず
イッちゃいなよ

あ♡
だめええっ

はちゅん♡
はちゅん♡

そっ♡
らめ…っ

おねがいっ
これ以上は…っ

あ…あああ♡

やめ…っ
イツチャ…



はい
これで服装は
元通り



ああ
そうそう

あの…

?



よく考えたら
僕の自己紹介を
していなかったよね

すた

すた

僕の名前は『棟^{れん}』
君の…2つ上だよ



だってほら
これから長い付き合いに
なりそうじゃない?

なっ…?!



先輩でもさん付けでも
呼び捨てでも呼びやすいので
どーぞ

えっと…?



この時 私は

ふふ…
じゃあまたね
楓樺ちゃん

前触れもなく流れる微かな風が
悪戯に1つの物語を紡いでいく
気配を感じた

こんばんは、宵月ましろです。

本来今夏はコミケと夏のコミティアで共通の新刊を用意するだけの予定だったのですが、スペース頂けたのが嬉しくて気づいたら何やら突発で本を作ろうと決意し、更には展開が…ページ数が…！と当初の12Pぐらいの仕上げの予定が気づいたら20Pの本になってしまったのがこちらの本になります。なんと製作期間1ヶ月足らず…?!自分に成長を感じた1冊になりました。

最初は突発で作ろうと思ってたためいつもと違う雰囲気にしたいなーと設定練り込んでたらなんだか続きそうな感じの仕上がりになってしまったのですが…
いつもは(猫耳っ娘もふもふ)イチャラブな本を描いてきてたんですね。
そんなわけで今回の内容、一体何があったの?!と思われた方がもしかしたらいるかもしれません…？
(そう思われた方はいつも私の本を手にとってくださってる方ですね、ありがとうございます！)
こういうシリーズもありですかね…？と恐る恐る発刊してみた感じだったりします。

設定的にはオリジナル創作『夢詠みのリフレクション』というシリーズの流れを汲んでいるのですがその中で言うと本書は『禁書』や『断章』に該当するお話の雰囲気になっております。
というわけでいつもよりちょっぴり(?)ダーク寄りです。
一応3巻ぐらいまでのプロットはあるのですが…イチャイチャはしてないですね…。
2巻に続くとしたら2巻は今回ページ数の関係で棟先輩の攻めがあっさりだったなーと思ってるのもうちょっと楓樺のことをネチネチ攻めてもらいたいと思ってたり3巻は(諸事情で)複数プレイになったり…な感じを描きたいなーと思ってたり。

こちらの本の続きは反応次第かなーと思ってるところありますので是非感想などで反応をを頂けると喜びます！
次ページにマシュマロのQRコードが載ってますのでお気軽にお便りお寄せ下さい。

今回は秋のコミ1に参加予定です。
今回突発でこの本を作る作業を割り込ませてしまったのでコミ1の方はグッズがメインになると思いますが、何かしら新しいものがご用意できるよう頑張りますのでよろしく願いますっ
(作業中の夢リフシリーズでメイド服のお話、ページ数が多いのでちょっと制作期間が足りないかなと…汗)

それではまた次の『お話』でお会いできることを願って…

2019. 08 宵月ましろ

PixivFANBOX活動中です！
創作の小話や原稿のちら見せなどなど



◆発行日
2019年08月25日
COMITIA129

◆発行
わたあめのしずく / 宵月ましろ
Twitter : mashironeco3
Mail : mashironeco3@gmail.com
blog : <http://mashiro-game.blog.jp/>

◆印刷所
ねこのしっぽ 様

この物語はフィクションです。
実在の人物や出来事などとは一切関係ありません。

無断転載・複写・転売・Webへのアップロードを禁じます。
18歳未満の閲覧はご遠慮下さい。

マシュマロへのQRコードです。
感想をお待ちしております♪





Original Story book

2019.08

Presented by Mashiro Yoiduki
Wataame no Sizuku